

よう

こう

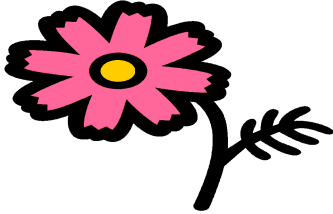
陽光

菊陽町立菊陽中部小学校
2020年（令和2年）



学校だより
9月16日
第13号
文責：佐賀

校訓
夢を持って歩み続ける



秋風吹く、さわやかな季節となりました・・・
台風10号が過ぎ去った後、朝夕は、涼しい風が吹くようになりました。何をやるのもよい季節となりました。学校では、運動会に向けた学年練習も始まり、子どもたちは元気に頑張っています。季節の変わり目、風邪などひかないよう健康管理に気をつけて欲しいと思います。

自分の命は自分で守る・・・ 避難訓練（地震対応）を行いました。

【校長講話】菊陽中部小学校は、「命（心と体）を大切にする、思いやりあふれる学校」をめざしています。みなさんは、そのような学校を創る大切な一人一人です。

さて、今日は、みなさんが学校に居るときに、地震が発生したと想定して、その時に自分の命を守るためにどのような行動をとったらよいのかを学習するととても大切な訓練を行いました。これまで、段階的に訓練を続けてきたので、まず「地震が発生した」という校内放送をしっかりと聞いて、机の下に頭をかかす行動ができたのではないかと思います。地震の揺れがおさまったら、担任の先生の指示に従って、運動場に避難することが求められますが、今日はそれは省略しました。でも、自分の教室などから、どこを通過して、運動場に避難するのは、この後、各学級で確認をしておいてください。

先日、台風10号が九州に接近し、月曜日は学校も休校になりましたね。今回の台風は、ずいぶん前から「これまでにない強力な台風で、各地で大きな被害が出る可能性が非常に高い。」と盛んに報道されました。ですから、みなさんのお家でも窓ガラスにテープを貼って補強したり、停電に備え、懐中電灯を準備したり、断水に備えて、お風呂に水を貯めたり、数日分の食料を確保したりして、万一の災害に備えたと思います。地震や風水害、火事など、災害はいつやってくるかは、分かりません。だから、今日の訓練のように、日頃からもしにも備えておくことが、命を守ることにつながるのです。

災害に備えることは、日頃の学校生活でもできます。例えば、休み時間に緊急の校内放送を告げるチャイムが鳴った。みなさんは、すぐに話や遊びを止めて、放送に耳を傾けることはできますか？授業中、先生や友だちが話し始めたら、今自分がやっていることをさっと止めて、話をしっかりと聴くことはできますか？体育館や理科室、音楽室、給食室などにクラスで移動するとき、静かにきちんと並んで歩いて行っていますか？今、靴箱のくつをかかとを揃えて並べるという取組を全校で行っていますね。この取組も実は、もしもの時に大変役に立つのです。いざという時に、全校そろって同じことができる。その力を普段からできるようになっておくこと、これが大切だと思います。

この後、各学級で今日の訓練を振り返ったり、避難する経路を確認したりすると思います。まずは、担任の先生の話もしっかり聞いてください。その後、こんな場合はどうしたらよいか？疑問に思ったことをクラスで出し合うのもいいですね。また、お家に帰ったら、今日の避難訓練の話をお家の方にして、お家にいるときに、地震が起こったらどうするか、家族で話し合っておくことをお願いします。

菊陽中部小学校は、「命（心と体）を大切にする、思いやりあふれる学校」です。



↑机の下に頭をかかす児童（9/10）



9/15、4年1組と3組は、町社会福祉協議会の協力を得て、社会福祉体験を行いました。車椅子やアイマスク体験を通して、体の不自由な方への理解を深めました。18日には、2組と4組が行います。貴重な体験を通して、心優しい思いやりのある子どもに育てて欲しいと思います。

